

家庭におけるアタマジラミ検査のお願い

アタマジラミは夏のプールの季節に発生が多く聞かれますが、年間を通していつでも発生しています。アタマジラミは不潔だから発生するというわけではなく、子ども同士が頭を寄せ合って接しているうちに簡単にうつってしまうのです。

アタマジラミは名前の通り人の頭部に寄生します。吸血されると強いかゆみがおこるため、掻き傷からバイ菌が入り化膿したり皮膚炎になったりすることがあります。

アタマジラミはだれにでも発生しますから、日頃の予防と早期発見が重要です。ご家庭でもお子さんの頭を調べてみてください。成虫はすばやいのでなかなか発見できませんが、頭髮の根元付近に卵を産みつけますので、卵を発見する方が簡単です。もしアタマジラミの卵を発見したら成虫もいることとなります。その場合は、皮膚科を受診していただくか薬局薬剤師にご相談ください。そしてクラス担任にも連絡してください。また、卵らしいがよくわからないという場合は、養護教諭までご相談ください。なお、情報が漏れることのないようにプライバシーに配慮いたします。

成虫 体長2～3ミリ
髪の毛の中をすばやく動くため、
見つけることはむずかしい。



卵 0.5～1ミリ
髪の毛の根本近くにしっかり
ついていて簡単にはとれません。



卵は、耳の後ろや後頭部の髪の毛の根本付近に多くみられます。髪をかきあげてみてください。

アタマジラミの早期発見

- ・髪の毛を掻き上げて卵がついてないかていねいに調べてみてください。
- ・かゆがる時は注意深くみてください。
- ・駆虫方法は、薬剤シャンプーと卵をすき取るすきぐしを使用します。
- ・家庭内感染を起こしやすいので、発生があったら家族ぐるみの駆虫が必要です。

アタマジラミの予防法

- ・シャンプーで地肌までていねいに洗います。髪の毛の長い子や低学年の子は、お家の方が見てあげてください。
- ・クシ、帽子、枕など直接頭に触れる物は、共有しないようにします。
- ・ふとんや枕はまめに干し、掃除機をかけるようにしましょう。

お 願 い

もし見つかったらすぐに担任にお知らせください。

クラス内での感染を防ぐためにも連絡が大切です。

お子さんを傷つけないように配慮します。

うちの子に限ってと考えずに、お子さんの髪の毛を調べてください！